



サムライカレープロジェクト@シェムリアップにお申し込みいただきありがとうございます！
インターンシッププログラム=研修プログラム参加にあたって事前に必要なことをお知らせします。

まず一通り読んでいただき、内容を理解した上で準備をすすめてください。
分からないことがあれば迷わず、info@spiceupac.com に必ず質問をしてください。

また、カンボジアに来るときは、このしおりを印刷して持参してください。

■プロジェクト開始までの流れ

1. 参加のしおりを読む
2. 地球の歩き方「アンコールワットとカンボジア」を買いましょう！持っておくと超便利です
3. パスポートをとる（持っていない方）
4. 航空券を取る。
5. 持ち物を準備する。
6. 出発して、シェムリアップのホテルにたどり着く

1. 参加のしおりを読む

よく読んでください！

2. 地球の歩き方 アンコールワットとカンボジアを買う（初心者の方）

海外旅行初心者の方は「地球の歩き方 アンコールワットとカンボジア」を購入し、熟読して下さい。
とりあえず、必要な事はここに全て書いてあります。

入国時に飛行機の中で書く書類の書き方から簡単なクメール語会話、カンボジアの歴史まできちんと書いてあるので、まずはこれを読んでください。

購入は、こちらから
<https://amzn.to/2l7lCf2>

3. パスポートを確認

パスポートを持っている方は、残存期間があと何ヶ月あるかを確認してください。**6ヶ月以上残っていないと、入国拒否されます**ので、残り少ない方は更新してください。

パスポートを持っていない方は取得してください。取得方法は、地球の歩き方を参照してください。
1-2週間かかるので、持っていない人は今すぐ申請してください。

なお、ビザは後述しますが、空港で簡単に取れるので、事前にとる必要はありません。

4. 航空券をとる

サムライカレープロジェクトは、原則月曜日スタート、水曜日夜方終了です。

航空券は

日曜日 カンボジア・シェムリアップ着

水曜日夜 or 木曜日 カンボジア・シェムリアップ発

を取得してください。

また、木曜日、金曜日に、カンボジア・プノンペンで「サムライカレー研修生のための就活講座」を開催しており、こちらに無料で参加ができます。

参加する場合は、

水曜日 カンボジア シェムリアップ→プノンペン移動（バスで6時間・10ドル・予約不要）

木-土曜日 就活講座受講

土曜日夜 or 日曜日 カンボジア・プノンペン発

の航空券をお取りください。（もちろん、プノンペンからもう一度シェムリアップに戻り、シェムリアップ発の航空券をとっても結構です）

航空券の取得は、我々が提携しているHISで取得するか、複数の航空会社の料金を比較して購入できるスカイスクナーなどのサイトを使うことがおすすめです。

■HIS サムライカレー専用窓口

<https://krs.bz/his/m?f=12583>

メリット

HIS が全て手配してくれる。クレジットカード払いだけでなく、店頭現金払いや、銀行振込にも対応している。

デメリット

HIS の手数料が若干かかる

■スカイキャナー

<https://www.skyscanner.jp/>

■Google Flights

<https://www.google.com/flights>

メリット 安い

デメリット 全て自己責任で手配する必要がある。クレジットカード払いのみ

航空券は、出発、到着日を1日前後するだけでも値段が大きく変わる場合があるので、試行錯誤してみてください。

航空会社の特徴ですが

ANA 成田-プノンペン-シェムリアップ = 文句なしに一番楽です

中国東方航空 = 安いですが結構遅れます

Air ASIA = 安いですが、荷物預けや機内食は別料金です

ベトナム航空、マレーシア航空、タイ航空、China Air = 普通にいいです

海外旅行初心者の方には、ANA をおすすめします。

■参加日程について

ご案内した日程よりも遅れて参加も可能ですが、プログラムの期間が短くなることはご了承ください

また、サムライカレー参加後、別の国を旅行して帰る人も多いです。片道航空券で来る人などもあります。

航空券を取得したら、こちらでお出迎えの準備をします。到着日時を info@spiceupac.com。までご連絡ください

原則自分で宿泊所に来てもらいますが、夜などはスタッフのお出迎えがある場合もあります。こちらは、追ってご連絡します。

5. 持ち物を準備する

1. 日本から持ってくるもの

必須

●パスポート、洋服、洗面用具など

通常の海外旅行に使うものはもってきて下さい。

よくわからない場合は、地球の歩き方 アンコールワットとカンボジア

<https://amzn.to/2l2WYmM> を読んでください

●クレジットカード

クレジットカードを持っている人は持ってきてください。VISA、マスター推奨。

世界中どこに行っても、クレジットカードさえあれば、大体生きていきます。

●海外旅行保険

海外旅行保険は、必ず入ってください。

方法は2種類あります

1. クレジットカードの保険

年会費無料の楽天カードなどのクレジットカードを保有していると、無料で海外旅行保険が付与されます。

学生でも入れて、年会費無料の楽天カードを推奨します

<https://goo.gl/J9l5l0>

注意事項として、楽天カードで航空券または空港までのバス or 電車のチケットを買わないと保険が適用されませんので、基本、航空券を楽天カードで購入してください。

2. 海外旅行保険に入る

弊社で海外旅行保険を取り扱っております。

申込時に「海外旅行保険」の欄で「はい」と入力された方は、手続きさせていただきます。

「いいえ」と答えた方で、やっぱり必要という方は、メールや

LINE(@samuraic) でお申し付けください。

●お金

カンボジアで最も流通している通貨はUS ドルです。もし可能であれば、日本のチケットショップ（大黒屋など）でUS ドルを作っておくことをおすすめします。

必要な金額ですが、お土産などを考えなければ、食事などにかかるくらいなので、2週間で2万円分ほどあれば最低限大丈夫かと思えます。（アンコー

ルワットなどに行く場合は+5000円)

日本円を持ってきて、現地で両替をすることも可能です。また、クレジットカードでUSドルや現地通貨のリエルをキャッシングすることも可能です。

近所のレストランでは、鶏飯が0.75ドル、チャーハンなどが1-2ドル、焼き肉2.5ドルなどで食べられます。ただし、日本食レストランなどに行くくと10ドル以上かかる場合もあります。

この辺を考慮して、とりあえず2週間で2-300ドルくらいを目安に持ってきて、足りなくなったら現地で日本円を両替するか、ATMから引き出すというのがよいかと思えます。

●洋服

シエムリアップは東京の7-9月くらいの気候です。25-35度くらいなので、夏服で結構です。時期によっては朝晩冷えることもありますので、一応、1枚くらいは長袖のシャツやパーカーと長ズボンをもってきて下さい。(女性はそれに相当する服)

一応長袖のシャツと黒のチノパンが正装なので、これが1着あると便利です。(2016年9月にはいきなりカンボジアのフンセン首相が出席する式典によばれるなんてことがありました)

洗濯は、ホテルの近所の洗濯屋で1キロ0.5-1ドルで洗濯をしてもらうことが可能です。

●電源タップ

電化製品のコンセントは日本の形式で使えるところが多いです。電源の数が足りないことがあるので100円ショップでタップを買ってくると便利です。

●各種電化製品

プラグの形は日本と同じなのですが、電圧が違います。電圧は220vですので、日本専用(100v)の製品は使えないので注意して下さい。電源のところを確認していただき100-220vと書いてあるモノならOKです。

PCやスマホなどは使えないことはほぼないですが、ドライヤーなどは使えないことが多いので海外用をもってきて下さい。(現地でもドライヤーが20ドルくらいで買えます)

●虫除けグッズ

とにかく蚊が多いです。虫除けのスプレーや電動の蚊取りマットなどをもってきて下さい。

これがおすすめです

どこでもペーブ

<https://amzn.to/2y9tztk>

●帽子、サングラス

日光、強いです。現地でも買えます。

●薬

正露丸などを持ってくるといいかもしれません。持病などがある場合はその薬も。簡単な薬は店舗にも用意してあります。

●懐中電灯

あまり停電しないですが念のため持参しておく和良好的です。100均のもので十分です。

●旅の指さし会話調 カンボジア

<https://amzn.to/2lQDRTR>

カンボジア人と会話をするときに使えます。

●PC、iPadなど

可能な限りノートPCをお持ちください。お店の看板を作ったり、発表資料作成のミッションもあるためです。どうしてもない場合は、お店の共用PCを使用することも可能です。

ホテルではネットに繋がりますがたまに調子が悪くなることがあります。近所のカフェで繋ぐと快適です。店舗でも、Youtubeの動画が見られるくらいのスピードはあります。

●SIMフリー携帯電話

海外でも使えるSIMフリーの携帯電話をお持ちの方は持ってきて下さい。SIMカードは2ドル、1ヶ月2GBのデータ通信は3ドル、通話は1ドルでできます。(SIMフリーの意味が分からない人は、ふつうに今使っている携帯をもってきて下さい。WIFIはあちこちで使えるのであると便利です)

■筆記用具、ノート

シエムリアップでも売っていますが、質は低いです。

■タオル、歯ブラシなど

バスタオル、歯ブラシ、ドライヤーなどは、ホテルの部屋に設置してあります。

持ってくるものはこれくらいです。

Japan Shopという日本のスーパーもあるので、あらかたのモノは手に入ります！

6. 出発して、シェムリアップのホテルにたどり着く

準備が終わったら、出発を待つだけです。
飛行機に乗り遅れないように、出発2時間前までに空港に着くようにしてください。

なお、日本の空港のカウンターで「ビザはありますか？」と聞かれる場合がありますが、「シェムリアップ空港で取得するから大丈夫です」と答えてください。

■機内での書類記入

機内では「入国書類」と「税関書類」「ビザ取得の書類」が配られます。
その両方を記入してください。記入例は、地球の歩き方のコピーをこっそり巻末に添付したので、参考にしてください。

なお旅行目的は「観光 Sightseeing」
宿泊先は

Asia Happy Villa

とかいて頂ければ結構です。
万一住所も求められた場合は、

Taphul Road, Svay Dangkum Siem Reap
電話番号：+855 63 965 774
と記載してください。

■空港にたどり着いてから
シェムリアップ空港に降りたら、まずビザを取得します。（機内で渡された紙に必要事項を書いて、カウンターに30ドルとあわせて提出すると5分でできます）

■ビザについて
カンボジアのビザは、到着した空港（プノンペン or シェムリアップ）で簡単にとれます。飛行機を降りて、すぐにビザカウンターがあります（外国人の半分以上がこちらに行くので、ついていけば分かります）

このビザカウンターで30ドルの観光ビザを取得してください。4*3cmの写真が必要ですがなくても1-3ドル払えばOKなので、日本で写真を撮ってこなくても大丈夫です（持っていたらもってきて下さい）

混んでなければ5分くらいで簡単にとれます。（日本のカンボジア大使館でとったり、ネットで取得したりもできますが、空港で取るのが一番簡単です）

ビザなのですが、滞在期間は1ヶ月になります。
研修は4週間でも28日間（最後の日曜は自由参加）ですので、問題ありませんが、その後観光などでカンボジア滞在する場合には延長が必要になります。

延長の方法は

1. 45ドル払って延長する
2. 1度、隣国（ベトナムならバスで片道10ドルで行けます）に行き、再入国のどちらかになります。
どちらも、サムライカレーメンバーが実際に実行していますので、必要であれば現地でメンバーに聞いて頂ければ結構です。

■ビザ取得後

ビザをとったら、右手をみるとIMMIGRATION（入国管理）カウンターに行きます。機内でもらった入国カードを記入し、提出してください。指紋をとられたり、とられなかったりします。

このあと、ターンテーブルを回っている荷物をもって、税関を通過して、空港の外に出ます。

■空港からタクシーでホテルへ

空港を出たら、タクシーを捕まえてください。
空港近くに係員がいるので彼らに話しかけましょう。

ホテルの住所、電話番号はこちらになります。

Asia Happy Villa

Taphul Road, Svay Dangkum Siem Reap
電話番号：+855 63 965 774

もしも道に迷ってしまった場合には、タクシードライバーに頼んで下記の電話番号にご連絡をお願いします。

<現地連絡先>

サムライカレーシェムリアップ 代表 木米：+855 86 446 202（24時間）

スタッフが、空港にお迎えに行くこともありますので、不安だという方は、事前にお申し付けください。（スタッフがお迎えにあがるかは、直前にご連絡します）

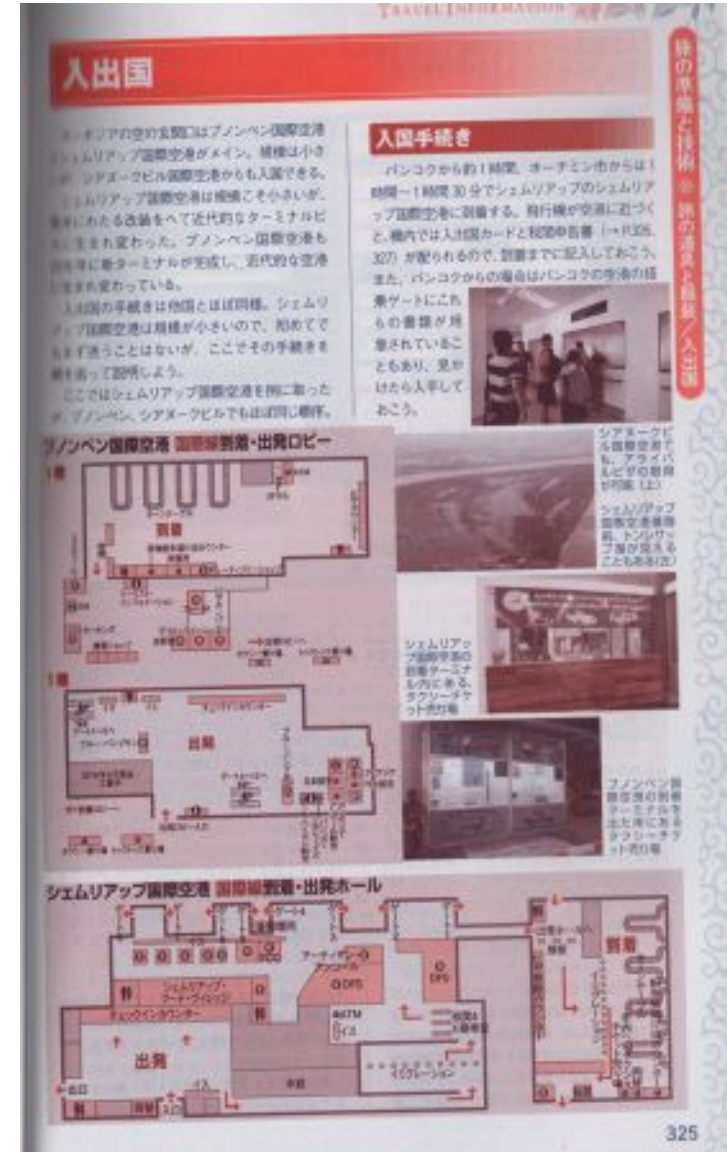
■サムライカレープロジェクトプログラムの開始について

皆様がホテルに到着する時間には、日本人スタッフがホテルでお待ちしておりますのでスタッフの指示に従って、部屋に入りお休みください。プログラムの正式スタートは、月曜日の10時からになります。10時に店舗のミーティングルームにお越しください。

以上です。

シェムリアップでお会いしましょう！

質問は
info@spiceupac.com
 LINE ID : @samuraic
 森山まで！



TRAVEL INFORMATION

税関申告書の記入例 ※すべてアルファベットで記入すること。

表

裏

表

① 性別 (男性は Male、女性は Female の欄にメをつける)

② 性別 (男性は Male、女性は Female の欄にメをつける)

③ 生年月日 (*を参照)

④ パスポート番号

⑤ 国籍 (例: 日本国籍なら Japanese と記入)

⑥ 職業

学生: Student
会社員: Office Worker
公務員: Government Employee
主婦: Housewife
サービス業: Service Job
自営業: Self-employed
無職: Without Occupation

⑦ 入国交通機関 (飛行機なら機名を記入。例: パンコク・エアウェイズの300便の場合は Flight No. の欄所に 300 と記入。船の場合は Ship、車の場合は Car と記入)

⑧ どこから来てどこへ行くのか (例: パンコクから来てカンボジアのあとにホーチミン市へ行く場合は Bangkok / Ho Chi Minh City と記入)

⑨ 税関申告が必要な物を持っているか (持っていない場合は Nothing to declare に、持っている場合は Goods to declare にメをつける。実際に物品、現金、銃砲を記入)

⑩ 1万円以上の現金以上の外貨を持っているか (持っている場合は Yes に、持っていない場合は No に、持っている場合は Yes にメをつける。実際に貨幣名と金額を記入)

⑪ サイン (必ずパスポートと同じサインを記入)

⑫ カンボジア入国は (*を参照)

裏

⑬ Goods to declare にメをつける場合は物品を記入 (例: ネマソンのカメラを持っている場合は Camera Canon と記入) また ⑭ で Yes にメをつけた場合は、その貨幣名を記入 (例: 日本円100万円を持っている場合は Japanese Yen 100000 と記入)

⑮ ⑯ の欄 (例: 10個持っている場合は 10 Pieces と記入)

⑰ ⑱ の欄 (例: 1000.00 の物を10個の場合は 1000.00 x 10 = 10000.00 と記入)

*日、月、年の順で記入。
例: 2015年12月28日の場合は 2012/12/25 と記入。

2. 入国審査 (イミグレーション)

機内で配られた入出国カード (→ P326) とパスポートを審査官に提出し、審査を受ける (空港でビザを取得した人はビザの領状書も提出する)。

入国審査では、2011年9月から指紋採取が始まった。指紋採取は外国人全員を対象に実施されているが、2016年10月現在、まれに行われないこともある。以下に指紋採取の方法と手順を記したので参照してほしい。

① 採取方法は機械に指を触れるだけ。指にクリームを塗っていたり、脂性の人は感知されにくいので、採取前には軽く指を洗っておこう。

② 初めてカンボジアへ入国する人、また過去に複数回入国経験があっても入国に当たって初めて指紋採取を受ける人は、左右10本すべての指の指紋を採取される。この時間はひとりで約10秒。

③ 初めての入国、初めての指紋採取の人は、機

械に指を触れるのは以下の計4回。「右手の親指以外の4本」「左手の親指以外の4本」「左手の親指」「右手の親指」(順序不同)。

④ 入国が2回以上で以前に指紋採取済みの人は機械に指を触れるのは「右手、もしくは左手のどちらか片手の親指以外の4本」(同じ側の手の親指)の計2回 (順序不同)。

⑤ 指紋採取が完了されると緑色のランプがつく。緑色のランプがついたら、次の指を機械に触れる。読み取りができなかった場合は赤色のランプがつくので、その場合はランプの色が緑色に変わるまで機械に触れ続けること。

指紋採取が終了し、入出国カード、ビザに問題がなければ、続いてカンボジア入国となる。最後にパスポートと一緒に出国カードが返されるので、出国時までなくさないよう注意すること。

審査官のいるブースは数が少ないうえ、作業は実にマイペースだが、何か問題がないかぎりここであれこれ質問されることはない。

入出国カードの記入例 ※すべてアルファベットで記入すること。

入国用

出国用

入国用

① 性別

② 性別

③ 生年月日 (日、月、年の順で記入。例: 1975年12月28日の場合は 2012/12/25 と記入)

④ 国籍 (例: 日本国籍なら Japanese と記入)

⑤ パスポート番号

⑥ 性別 (男性の場合は M、女性の場合は F の欄にメをつける)

⑦ 入国交通機関の番号 (飛行機なら機名を記入。例: パンコク・エアウェイズの300便の場合は 300 と記入)

⑧ 住所 (例: 東京の発着の場合は Tokyo Japan と記入)

⑨ 入国目的 (例: 通常の観光の場合は Sightseeing と記入)

⑩ 滞在予定日数 (例: 10日の場合は 10 days と記入)

⑪ カンボジアでの住所 (ホテル名を記入。予約がなくても必ずどこかの住所を予定のホテル名を記入すること。例: ホンドリーナホテルに滞在する場合は Hotel Cambodia と記入)

⑫ サイン (必ずパスポートと同じサインを記入)

⑬ 入国日 (日、月、年の順で記入。例: 2017年12月14日の場合は 14/12/2017 と記入)

⑭ ビザの番号

出国用

⑮ 性別

⑯ 性別

⑰ 生年月日 (入国時の⑬を参照)

⑱ 国籍 (入国時の⑭を参照)

⑲ パスポート番号

⑳ 性別 (入国時の⑮を参照)

㉑ 出国交通機関の番号 (入国時の⑮を参照)

㉒ 次の目的地 (⑮の行き先の都市名を記入。例: パンコクの場合は Bangkok と記入)

㉓ 日本国籍の場合はこの欄は記入不要

㉔ サイン (必ずパスポートと同じサインを記入)

㉕ 出国日 (日、月、年の順で記入。例: 2017年12月30日の場合は 30/12/2017 と記入)

1. まずビザを取得

カンボジアのビザは空港でも取れる。ビザなしで到着した人は、到着ロビー入口を入ってすぐ右側のビザカウンターにあるビザ申請用紙(機内で配布されることもある)に記入し、パスポートと写真1枚 (2枚の場合もある。縦

4.5cm×横3.5cm程度) を添えて係官に提出し、料金 30,000 を支払えば OK。通常はこれ1ヶ月間滞在可能な観光シングルビザが取得できる (→ P311)。

事前にビザを取得して来た人は、真っすぐ入国イミグレーションカウンターへ。